

地域おこし協力隊配置要望書

地域 の 目 標	<p>六箇地区は、県道 82 号十日町塩沢線沿いにある 7 つの集落（中村・六箇山谷・麻畑・田 麦・ニツ屋・船坂・塩ノ又）で構成され、市の中心部から約 5 km 離れた羽根川沿いに集落 が点在し、一番奥の集落は市の中心部から約 12km 離れています。</p> <p>そして、温泉宿やゲストハウス、大地の芸術祭作品「もうひとつの特異点」、全日本女子 レスリングチーム合宿施設「桜花レスリング道場」などの施設のほか、各集落で様々なイベ ントや祭りが開催されています。</p> <p>しかし、他の地域と同様に、六箇地区でも人口減少や少子高齢化が進み、地域に元気がな くなりつつある中、予算不足とともにメンバーの高齢化や担い手不足により、イベントや祭 りの開催継続が困難になってきています。</p> <p>そこで、<u>地域おこし協力隊にはイベント等の企画・運営に加わってもらい、住民と一緒に アイデアを出し、汗をかいてもらいながら、魅力的かつ継続性のあるイベント等を開催し てほしい。</u></p> <p>また、六箇地区は、平成 23 年 7 月の新潟・福島豪雨で羽根川が氾濫し、集落に大きな被 害が発生するなど、自然災害への不安があるとともに、豪雪地ならではの除雪等の負担が大 きい地域でもあります。地区内にはスーパーや病院などがなく、住みやすい生活環境を求め て、住民の地区外転出による更なる人口減少も懸念されています。</p> <p>そこで、<u>地域おこし協力隊には六箇地区への移住や定住を促進させる取組とともに、若者 や女性、子どもがこの地区に愛着を持つきっかけになるような取組を実施してほしい。</u></p>
-------------------	--

隊
員
に
し
て
欲
し
い
仕
事

□短期目標（今やってほしいこと）

①イベントや祭りの企画・運営

予算不足とともにメンバーの高齢化や担い手不足により、イベントや祭りの開催継続が困難になってきています。

そのため、地域おこし協力隊には以下のイベント等の企画・運営に加わってもらい、住民と一緒にアイデアを出し、汗をかいてもらいながら、魅力的かつ継続性のあるイベント等の開催をお任せしたい。

- ・そばを楽しむ会…そばの花が一面に咲くそば畑を会場に、キッチンカーを使ってへぎそばやお酒、数々の料理が堪能できるイベントです。
- ・妻有街道歩け歩け大会…十日町市役所をスタートし六箇地区を通過して、魚沼スカイラインがある栃窪峠までの約18kmの道を歩いて巡るイベントです。途中、サツマイモ掘り、山賊汁での昼食やゴールでの田麦そば食べ放題など楽しみも満載です。今年が第40回に当たります。
- ・二千年蓮まつり…桃色の美しい二千年蓮を觀賞しながら、餅つきや抽選会などが行われる祭りです。
- ・田麦雪まつり、日本大学との雪像づくり交流…日本大学芸術学部の学生との雪像づくりを通じた交流会や、スノーモービルやスノーチュービングなどが体験できる祭りです。
- ・その他の各集落行事への参加（各集落からの要望に応じて随時）

②「六箇マンガ図書館」の管理・運営

子どもが楽しむことができる憩いの場をつくることを目的に、地区内にある羽根川荘の中に子ども向けの人気マンガや書籍を整備し、R3年3月から「六箇マンガ図書館」としてオープンしました。

しかし、コロナウイルスの影響とともに、図書館の利用における保護者同伴の課題などもあり、図書館の円滑な運営がなかなか進んでいない状況にあります。

そのため、地域おこし協力隊には六箇マンガ図書館の館長として図書館の管理や運営などの協力を願いたい。

③「花ハス」の栽培・管理及び商品開発等の検討

二ツ屋集落に二千年蓮と呼ばれる歴史あるハスが栽培されていることを踏まえ、未使用中の耕作地を活用して他の集落でもハスを栽培することで、六箇地区全域を「ハスの里」にしようとして、R2年より田麦集落で「花ハス」の栽培を始めました。この取組を通じて、耕作放棄地の防止とともに、六箇地区のPRや交流促進に繋がりたいと考えています。

また、将来的には、他の集落にも花ハスの栽培を広げるとともに、切り花として出荷することや、ハスの実や花を使用した商品開発も実施したいと考えています。

そのため、地域おこし協力隊には住民と一緒に花ハスの栽培や管理などを行った上で、切り花の出荷や商品開発の検討、ハスを使ったPRイベントの企画などをお任せしたい。

④その他

高齢者など周辺住民の助けを必要としている方々を主な対象に、以下の手伝いをお任せしたい。

- ・田植えや稲刈りの手伝い
- ・除雪作業の手伝い
- ・道普請や除草作業の手伝い
- ・買い物・通院サポート など

	<p>【その他の活動】</p> <p>上記のほか、六箇地区が良くなると思うことは積極的に取り組んでほしい。</p>
理想の隊員像	<p><input type="checkbox"/>向いている人柄、必要なスキル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老若男女を問わず住民と円滑にコミュニケーションがとれる明るい方 ・子どもと触れ合い、一緒に楽しむことができる方 ・お酒に強い弱いは問わず、お酒を飲む場が好きな方 ・イベントや祭りへの参加など、体を動かすことが好きな方 ・花や植物に関心があり、自然と触れ合うことが好きな方

隊員年間活動計画

期間		具体的な活動概要
第1期	4月	○マンガ図書館館長(通年：新刊購入・お楽しみ会企画運営) ○雪下人参採取(体験の手伝い)
	5月	○畑作開始(各種体験の手伝い) ○田植え作業開始(体験の手伝い) ○道普請(体験の手伝い)
	6月	○花ハス植え付け(代掻き・草刈・移植のスタッフ) ○夏季現地視察(地域の改修・改善要望箇所を振興局と共に視察) ○敬老会(参加者の誘導等スタッフの補佐)
第2期	7月	○二ツ屋二千年蓮まつり(準備・当日運営のスタッフ補佐) ○花ハス作業(収穫・JA魚沼への出荷・直販計画立案)
	8月	○十七夜まつり(各集落との顔合わせ) ○草刈(体験の手伝い) ○振興局との交流会(下準備・バーベキューを楽しみながら顔合わせ)
	9月	○そばを楽しむ会(スタッフとして企画立案・当日の運営スタッフ)
第3期	10月	○稲刈り(体験の手伝い) ○第40回 妻有街道歩け歩け(前日準備・当日運営スタッフ)
	11月	○花ハス(お菓子加工に挑戦・花托をJA魚沼に出荷・直販計画立案) ○六箇地区文化祭(前日準備・当日運営スタッフ) ○冬囲い(体験の手伝い)
	12月	○収納祝い(顔合わせ) ○雪下ろし・除雪(体験の手伝い)
第4期	1月	○年賀交歓(顔合わせ) ○かまくら・鳥追い(子供たちと一緒に楽しんでください) ○賽ノ神(前日準備・当日運営スタッフ)
	2月	○第20回 田麦雪まつり(大学生の見守り・ひろばの運営スタッフ) ○冬季現地視察(地域の改修・改善要望箇所を振興局と共に視察)
	3月	○春を呼ぶつどい(顔合わせ・楽しんでください)